

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)厚木市旭町PJ 新築工事	階数	地上8F
建設地	神奈川県厚木市旭町1丁目129	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	67人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2021年3月5日
敷地面積	675㎡	作成者	(有)ミルデザインオフィス一級建築士事務所
建築面積	331㎡	確認日	2021年3月5日
延床面積	2,336㎡	確認者	(有)ミルデザインオフィス一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

環境品質 C (0 to 50) vs 環境負荷 L (0 to 100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 92%
③上記+②以外の: 92%
④上記+: 92%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.8
Q2 サービス性能: 2.7
Q3 室外環境(敷地内): 2.5
LR1 エネルギー: 4.2
LR2 資源・マテリアル: 2.7
LR3 敷地外環境: 3.0

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
本厚木駅から徒歩5分の近隣商業地域に、共同住宅を周囲の街並みに調和を図りつつ計画をした。周辺は同じような共同住宅やホテルが密集している。	特になし	
Q1 室内環境 居室面積の1/8以上の開閉可能な窓がある。	Q2 サービス性能 主要内装仕上材は耐用年数の長い部材を選択している。	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー 日本住宅性能表示基準「断熱等性能等級」における等級4相当である。 BEI=0.84、LED照明設備、潜熱回収型給湯器を採用。	LR2 資源・マテリアル 躯体+軽鉄+仕上材のデーターを採用。	LR3 敷地外環境 駐輪場・駐車場を設置し、管理用車両(車椅子)の駐車施設も確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される